窓口を開設し、ひきこもりやニートといった日常生活を営むことが困難な若者の相談に応じている。

問 不登校からひきこもりに至ったケースが多いとのことだが市内の不登校の児童数と、どのような対応をしているか。

答 ここ数年増加傾向にあり、昨年度は小学校28人、中学校81人が不登校になっている。不登校を含む様々な問題に対応できるよう「生徒指導担当指導主事」を中心としたチーム体制による支援を行っている。

問 偏見を生まないため普及啓発が大切だがどのようなことを考えているか。

答 2月にひきこもり支援に関する啓発講演会を開催予定である。

◆森林整備について

問 本洗馬林野所有の山林の整備予定は。

答 令和2年度から5年計画で21ヘクタールを予定している。

令和2年度から整備を予定している和手山

◆道路整備について

問 JR中央東線南側の上西条から大門への側道整備の考えは。

答 来年度から峰原側から早期に取り組んでいきたい。

◆防災対策について

問 台風や大雨の時は防災無線が聞こえにくいが対応はどのようなことを考えているか。

答 緊急情報をメールで確認できる「緊急メール塩尻」や市公式ツイッターでも災害等の緊急情報を発信している。放送してから24時間以内であれば、電話で放送内容を確認できるシステムも構築している。また戸別受信機設置の補助制度を設け、設置を支援している。

問 停電防止対策として中部電力と連携して平時から電線に支障ある木や枝の処理をしていく必要があると思うがどうか。

答 本年9月中部電力と災害時の電力供給等の協定を締結しており、災害時に支障となり得る樹木の事前伐採に市が協力していくことにしている。

◆職員の働き方改革

問 4月から実施される会計年度任用職員でどういう人が月額制・時間額制に移行するのか。

答 現在の嘱託員が月額制に臨時職員が時間額制に移行する。

問 期末手当支給の条件と支給はどの位か。

答 月額制は年に2カ月分、時間額制では週20時間以上の勤務で、月額8万8千円以上の任用職員は年に20万円を支給する。

日本共産党

質問者 柴田 博

小澤 彰一

持ち時間90分

市民の暮らしを守り願いを実現する市政へ

◆「全国首長九条の会」の活動について

問 全国の首長とその経験者が所属や立場、信条の違いを超えて「九条守れ」の一点で力を合わせる「全国首長九条の会」が結成された。全国の地域・分野の九条の会と共に活動する画期的な運動となる。このような活動を市長はどう考えるか。

答 結成間もない組織でもあり具体的な活動について述べることはできないが、平和を願う首長の一人としてその理念には賛同する。

◆給食用パンについて

問 一部の学校給食のパンから発がん性が指摘されている除草剤のグリホサートが検出され問題になっている。本市の状況はどうか。

答 本市では長野県学校給食会と契約している業者から購入している。小麦の比率は、国内産90%、外国産10%であるが、県内産100%をめざしていると聞いている。残留農薬は基準値以下であり、安全な小麦と考えている。

市内小麦パンの学校給食

政治家が選挙区内の方にお金や物などを贈ることは禁止されています。